

# 第 19 回厚生文教常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 4 年 1 月 1 2 日 (水曜)		午前 9 時 3 0 分 開会	
	休憩 9:38-10:00 10:11-13 11:03-04			
	午前 1 1 時 1 3 分 閉会			
	休憩時間： 時間 2 5 分		会議時間： 1 時間 1 8 分	
会議場所	役場 3 階委員会室<オンライン出席委員 (O) >			
出席委員 氏 名	委員長	渡辺洋一郎	委員	堀切 忠 (O)
	副委員長	黒田 栄継	委員	橋本和仁 (O)
	委員	常通 直人		
	委員	西尾一則 (O)		
	委員	柴田正博 (O)		議長 早苗 豊 (O)
説 明 員	健康福祉課長	大野 邦彦	同総務係長	佐藤 文彦
	同社会福祉係長	上 寫 寛	同医事係長	多田 敬介
	同主査	角 諭 志	同経営企画係長	杉本 康次
	公立芽室病院事務長	西 科 純	同経営企画係主査	吉田かおり
	同参事	江崎 健一		
参考人				
欠 席 委 員 氏 名	委員	正村 紀美子		
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係主査	上田 瑞紀

『会議に付した事件と会議結果など』

## 1 開 会

委員長が開会を告げ、当委員会はオンライン会議（議会委員会条例第 13 条の 2）の旨を説明し、西尾・柴田・堀切・橋本委員がオンライン出席、正村委員が欠席の旨を報告後、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

## 2 議 件

### (1) 調査事項

ア 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業について 資料 1

- ・健康福祉課長：事業の背景説明。資料は担当係長からの旨説明。
- ・社会福祉係長：資料説明<概要、給付金支給対象者、支給額（資料中一部訂正：非課税世帯対象見込 1,730 世帯→2,040 世帯）、実施時期、給付方法>。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・橋本委員：「5 給付方法」の（2）「家計急変世帯」とあるが、「コロナによる家計急変がわかる確認書類」とは具体的に何か？
- ・社会福祉係主査：給与明細、源泉徴収の写し等前年対比の「急変」が証明できる書類に加えて、本人の申し出で可。

- ・橋本委員：各種証明書が発行されないパート等（解雇）のケースは、本人の申し出のみで可という解釈か？
- ・社会福祉係主査：「申出書」という書類により確認するものである。
- ・堀切委員：資料の一部訂正となった支給対象見込の非課税世帯修正数を改めて伺う。
- ・社会福祉係長：2,040世帯である。
- ・堀切委員：令和4年度の非課税世帯が確定する時期は？
- ・健康福祉課長：当課は課税担当課ではないが、例年6月頃に確定するものである。
- ・堀切委員：令和3年度は課税、4年度は非課税のケースの対応は？
- ・健康福祉課長：基準日は、令和3年12月10日となるので、令和3年度課税状況で確定させる考えである。
- ・堀切委員：急変世帯（令和4年9月までの申請）との基準に整合性を欠かないか？
- ・社会福祉係主査：家計急変世帯として申請する手法があるので、整合性は担保できる制度である。
- ・堀切委員：令和3年度課税世帯から4年度非課税になった場合は、「急変世帯」として申請することなく、町が非課税世帯として自動的に支給すべきではないか？
- ・健康福祉課長：税情報は、基準日が確定している対象のみに反映させることとし、御指摘のケースについては、「急変世帯」という制度設計の中で、該当世帯の申請行為により該当の可否を判断していきたい。
- ・常通委員：支給対象者の重複チェック（「非課税世帯」と「家計急変世帯」）はどのように行うのか？
- ・健康福祉課長：非課税世帯への支給が原則で、家計急変世帯は補足である。重複は発生しない事務手順を整えている。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：以上で調査事項「ア」を終了する。

#### イ 公立芽室病院R3アクションプラン8の推進状況（R4.1現在）について

##### 資料2

- ・事務長：資料説明（「1 新型コロナウイルス感染症対策への取組み」「2 院内ガバナンスの確立」「3 地域包括ケアシステムの強化（資料中一部訂正「旭川医大特任教授」→「旭川医大助教）」」「4 各科各係・職員の経営意識の醸成と推進」「5 住民向け企画事業の推進」「6 電子カルテシステムの新規更新」「7 労働環境の整備」「8 運営体制の検討」の概要説明）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・堀切委員：「1 新型コロナウイルス感染症対策への取組み」について、職員に対するPCR検査の実施状況は？
- ・医事係長：職員に対する一斉の定期的な検査は実施していない。発熱等の症状がある場合は、当日検査を行っている。
- ・堀切委員：オミクロン株の拡大に際し、改めて、職員に対する今後の対応についての検討は？

- ・事務長：職員は3回目の接種を完了しており、現時点ではPCR検査の一斉対応は考えていない。現時点では、院内感染対策委員会でも検討項目にあがっていない実状である。ただし、今後の状況によっては、対応のひとつとして視野には入れているものである。
- ・常通委員：帯広市では無料のPCR検査を実施しているようだが、公立芽室病院について、その実施の可否は？
- ・事務長：現時点では当該事業の実施について予定はない。行政検査は無料であり、任意であれば有料として対応する考えである。
- ・堀切委員：「4 各科各係・職員の経営意識の醸成と推進」について伺う。「受付・会計部門を民間委託から直営に転換決定」する理由は？
- ・事務長：大きく2点。1点目は、直接（町の）ガバナンスを機能させたい。先進地及びコンサルのアドバイスにもよる。2点目は当該業務の委託先が希少であり、事業撤退もある。安定的なサービス向上を目指す目的である。
- ・橋本委員：「6 電子カルテシステムの新規更新」について伺う。システムエンジニアの派遣年数の見込みは？
- ・事務長：2年間である（令和3年度～4年度）。
- ・橋本委員：延長もあり得るか？
- ・事務長：電子カルテ更新に向けての配置のため、延長は想定していない。ただし、別途、メンテナンス的なアドバイスとしての危機管理は確保すべきと考えている。
- ・黒田委員：「3 地域包括ケアシステムの強化」について伺う。特筆すべき強化事項は何か？
- ・事務長：町の政策である「地域包括ケアシステム」について、病院としてどのようにかわっていくのが焦点と考える。在宅訪問、在宅診療が重要事項。他には施設（老健、特別養護老人ホーム）との機能連携。現在、当院で手術はできない状況であるが、公立の病院として、市内等の医療機関で手術後における他の民間医療機関と差別化した機能発揮。
- ・黒田委員：事業充実に伴う人員増等への影響はいかがか？
- ・事務長：先の議会で行政報告したように、新年度に向けて新たな医師の確保が実現した。医師の充実が必要不可欠。他に、訪問看護ステーションを今年の夏までに設置したく、ここへの人員強化も必要となる。併せて旭川医大等からのアドバイスもいただきながら、研修等の充実も図っていく。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：以上で調査事項「イ」を終了する。

#### ウ 公立芽室病院経営形態検討会議の設置等について 資料3

- ・参事：資料説明（「会議設置要綱」「委員名簿」「会議設置の趣旨・スケジュール」「経緯・検討事項」「収支・繰入金の状況」「経営形態の主な種類」「道内市町村立病院の経営形態一覧」の概要説明）。
- ・委員長：意見・質疑はないか？

- ・常通委員：「経営形態見直しの経緯及び検討事項について」の資料中（P7）「当院に求められる役割」の中で「地域包括ケアの中心施設」とあり、具体的な法人（民間施設）名の記載があるが、社会福祉協議会の記載はない。社会福祉協議会の記述について、同等の機能として記載しておくべきと考えるがいかがか？
- ・事務長：社会福祉協議会との連携は自治体単位の政策に関わるものであり、資料の記述は、公立芽室病院が主体となる「地域包括ケア」に深く関連のある機能を記載したものである。
- ・経営企画係主査：社会福祉協議会と公立病院との連携業はた重要であり実在している。ただ、事務長の説明のとおり、ここに記載の趣旨は、当院として「地域包括ケア」に臨む上での主たる施設（法人）を記載したものであり、社会福祉協議会の役割は当然重要なものと認識している。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：以上で調査事項「ウ」を終了する。

- ・委員長：自由討議を行う。調査事項「ア」についていかがか？
- ・（意見なし）

- ・委員長：次に調査事項「イ」についていかがか？
- ・（意見なし）

- ・常通委員：調査事項「ウ」にも関連するが、「8 運営体制の確立」について、委員会として、非公式な場面で調査・研究（勉強会等）をし、知識を深める必要があると考える。
- ・委員長：調査事項「ウ」の12ページにも示されているとおり、「経営主体の主な種類」が4種類整理されている。種類ごとの特徴を含めて、知識を深める機会をつくりたいと考える。日程等詳細は正副で検討したい。異議ないか？
- ・（異議なし）

- ・委員長：次に調査事項「ウ」についていかがか？
- ・（意見・質疑なし）

### 3 その他

#### (1) 次回委員会の開催日程について

- ・委員長：正副一任としたい。異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：異議なしと認め、決定する。

#### (2) その他

- ・委員長：委員からないか？

- ・橋本委員：南小学校との意見交換会、どんぐり会との意見交換について、対応はどのようなになるか。
- ・委員長：去る1月7日に開催した「第5回災害対策会議」で、現状通り＜新型コロナウイルス感染症対策に係る芽室町議会行動指針：令和3年10月22日開催第6回全員協議会決定事項／オンライン活用（会議）のあり方：令和3年8月6日開催第3回全員協議会決定事項＞と決定した。詳細は会議録を確認いただきたい。
- ・委員長：「その他」として、議長からないか？
- ・（なし）
- ・委員長：事務局からないか？
- ・（なし）

以上をもって、厚生文教常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和4年1月12日

厚生文教常任委員会委員長 渡辺 洋一郎